

8月7日：米中摩擦激化の中でベトナム株はわずかに上昇

ベトナム株は金曜日に上昇して取引を終えた。IT、建設資材、鉱業・エネルギーセクターが相場を牽引した。投資家心理は米中摩擦と新型コロナ感染者増への懸念から不透明であった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.17%高の841.46ポイントで取引を終えた。5営業日での上昇幅は5.40%となった。

VN30指数は0.07%高の782.15ポイントで取引を終えた。VN30先物は0.59%高の780.06ポイントで取引を終えた。

中小型株も反発した。中型指数は0.42%、小型株指数は0.8%高となり相場をの上昇を主導した。

建設資材、IT、鉱業・エネルギーは0.29-0.65%上昇した。

ビンズオン建設鉱産（KSB）、ホアセングループ（HSG）、FPTグループ（FPT）、ビグラセラ（VGC）、ベトナム電気設備（GEX）などが大きく上昇した。

それらの銘柄は0.6-7%高となった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.51%安の112.78ポイントで金曜日の取引を終えた。

北部指数は0.59%安で木曜日の取引を終えていた。

HNX指数は週間では4.9%上昇して取引を終えた。

出来高は2億9500万株で売買代金にして4.93兆ドンで取引を終えた。

外国人投資家は794億ドンの売り越しとなった。

中小型株の上昇が米中摩擦への懸念による投資家心理の悪化をやわらげたとMB証券はデイリーレポートで報じた。

ベトナムでの新型コロナ感染者増も市場の重荷となっていると同社は語った。

金曜日の6時時点で784人の感染と10人の死者が確認されている。

新型コロナはすぐに制御されるだろうという楽観的な見方から投資家は積極的に動いていると Thanh Cong 証券は語った。

VN 指数は 850-860 ポイントに向かうと売り圧力が高まるだろうと同社は予想した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。